

報道関係者各位

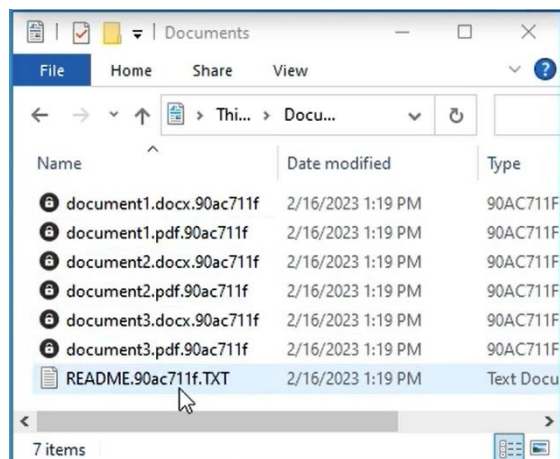
## ウィズセキュア、マルウェア感染後のロールバックを可能にする 新機能『Activity Monitor』の提供を開始

～ランサムウェアなどのマルウェアによるデータの変更をロールバックし、効果的に被害からデータを復元～

2023年2月22日  
ウィズセキュア株式会社

ランサムウェア攻撃は過去数年にわたり企業／団体にとって悩みの種であり、多大な経済的損失を与えています。先進的サイバーセキュリティテクノロジーのプロバイダーである WithSecure (旧社名: F-Secure、本社: フィンランド・ヘルシンキ、CEO: Juhani Hintikka、日本法人: 東京都港区、以下、ウィズセキュア) は、ランサムウェアやその他の脅威への対策のサポートとして、マルウェアが及ぼす被害を本質的にロールバック(復元)することができる新しい技術『Activity Monitor』を開発したことを発表しました。

Activity Monitor はサンドボックスの機能をより利用しやすくするために開発されたものです。サンドボックスはコードを分離して実行するため、未知のコードを安全に実行し、それが安全か有害かを検証することができます。Activity Monitor は隔離された環境でコードを実行する代わりに、システムとデータの選択的なバックアップを作成し、セッションを監視しながらシステム上でコードを実行させます。有害な可能性のある変更を Activity Monitor が検出した場合、コードをブロックし、バックアップを使用してセッションを悪質なコードを実行する前の状態にロールバックします。

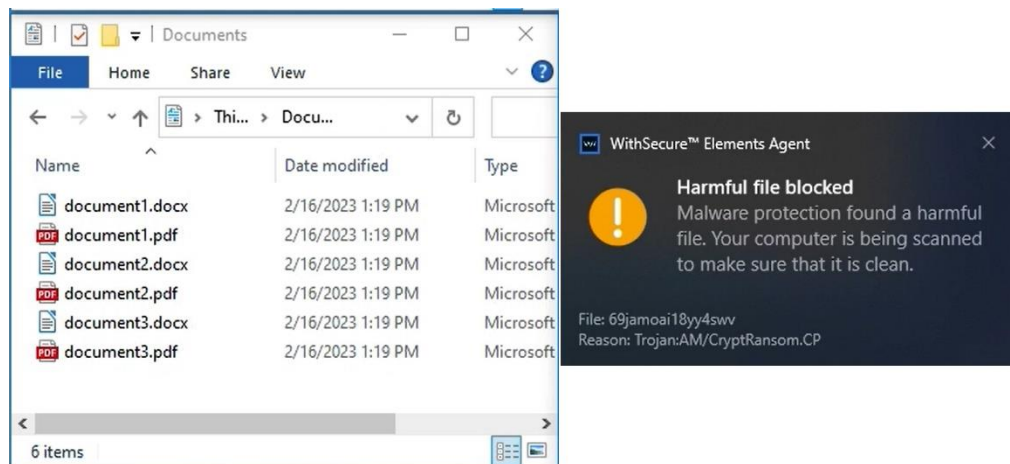


(暗号化されたファイル)

ウィズセキュアでリードリサーチャーを務める Broderick Aquilino (ブロデリック・アキリーノ) は、Activity Monitor について以下のように述べています。

「サンドボックスが提供する分析はマルウェアの挙動を非常に包括的に示しますが、多くのリソースを消費するため、その利用には限界があります。Activity Monitor では、サンドボックスそのものではなく、サンドボックスが提供する機能を再現することで、これらの制限を克服しました。このメカニズムにより、より多くのユーザーに強力な保護機能を提供することができます。」

Activity Monitor は、2021 年に全世界で 180 億ドルもの被害をもたらした<sup>\*1</sup>とされているランサムウェア感染に対抗するための新しいツールです。ほとんどのランサムウェアは、被害者のデータを暗号化し、身代金と引き換えに復号化キーを提供します。Activity Monitor はこのような変化を検知するように作られており、暗号化プロセスを検知するとそのプロセスを停止させ、データを暗号化されていない状態に復元します。



(Activity Monitor でロールバック後)

ランサムウェアの感染を阻止することは、その価値の明らかな例ですが、ウィズセキュアでリサーチ部門 WithIntel の責任者を務めるバイスプレジデントである Paolo Palumbo (パオロ・パルンボ) は、Activity Monitor が企業／団体に提供する価値について次のように語っています。

「このアプローチは、非常に強力な検知能力をより効率的にし、様々な機能に応用できます。私たちのソリューションが、企業／団体の業務やビジネス目標の達成を妨げることなく、実用的かつ効果的に保護を提供するためには、できるようにするためには、効率的なセキュリティが非常に重要となります。また、この技術を使って新しいアプリケーションや機能を開発すれば、より優れた、より効率的な防御機構をお客様に提供できるようになると期待しています。」

この技術を初めてソリューションに実装した Server Share Protection は、WithSecure™ Element の Endpoint Protection for Servers の機能の一部として提供されます。詳細は以下のページをご覧ください。

<https://www.withsecure.com/en/expertise/resources/a-new-game-changing-technology-for-ransomware-protection>

\*1:

[https://www.europarl.europa.eu/resources/library/images/20220126PHT21867/20220126PHT21867\\_original.jpg](https://www.europarl.europa.eu/resources/library/images/20220126PHT21867/20220126PHT21867_original.jpg)

WithSecure Web サイト:

<https://www.withsecure.com/jp-ja/>

WithSecure プレスページ:

<https://www.withsecure.com/jp-ja/whats-new/pressroom>

## **WithSecure™について**

WithSecure™は、IT サービスプロバイダー、MSSP、ユーザー企業、大手金融機関、メーカー、通信テクノロジープロバイダー数千社から、業務を保護し成果を出すサイバーセキュリティパートナーとして大きな信頼を勝ち取っています。私たちは AI を活用した保護機能によりエンドポイントやクラウドコラボレーションを保護し、インテリジェントな検知と対応によりプロアクティブに脅威を検出し、当社のセキュリティエキスパートが現実世界のサイバー攻撃に立ち向かっています。当社のコンサルタントは、テクノロジーに挑戦する企業とパートナーシップを結び、経験と実績に基づくセ



セキュリティアドバイスを通じてレジリエンスを構築します。当社は 30 年以上に渡ってビジネス目標を達成するためのテクノロジーを構築してきた経験を活かし、柔軟な商業モデルを通じてパートナーとともに成長するポートフォリオを構築しています。

1988 年に設立された WithSecure は本社をフィンランド・ヘルシンキに、日本法人であるウイズセキュア株式会社を東京都港区に置いています。また、NASDAQ ヘルシンキに上場しています。

詳細は [www.withsecure.com](http://www.withsecure.com) をご覧ください。また、Twitter @WithSecure\_JP でも情報の発信をおこなっています。